

柿情報 No.6 (2019.12.2)

JA 中野市柿研究会

JA 中野市園芸課

1 荷作りについて

★干柿の荷作り資材は食品衛生法の改定等により変更がたびたびあります。

ご不便をおかけいたしますが、古い資材から使用するようお願いいたします。

★荷作りについてご不明な点がございましたら、堀内由香(090-1867-2512)まで

① 130g バラ詰めパックについて

※横長のパックは今年度から使用できませんのでご注意ください。

- ・ 130g パックには賞味期限・生産者氏名を押印するシールが貼られていません。130g パック荷作り前に押印と貼付をお願いします。
- ・ 「生産者シール」は台紙1枚でシール10枚組です。(台紙1枚単位で購入可能)



パックの切り口よりも上でシーラー留めして下さい。

【写真：130gパック（縦長）】

M-L サイズ、7玉入れ

荷作り方法に変更点はありません

- 生産者シール貼付する必要あり
- 入れ口が小さくなった
- シーラーがやりやすい
- 空気が入りにくい

② 段ボールの留め方について

- ・ 段ボールの留め具（ステーブル）の使用は原則使用しないようお願いします。
- ・ 紙テープでしっかり留めてください。

③ ハンコ押印について

- ・ 毎年、ハンコのにじみやカスレなどで返品が発生しています。
- ・ ハンコにホコリ等が付いているとインクがにじみやすくなるので点検しましょう。
- ・ ハンコ押印を失敗した場合は**別売りの「生産者シール」**にて訂正できます。(170g形態) 失敗したシールをはがして、新たに貼ってください。

④ 異物混入の予防について

- ・ 帽子は髪の毛と眉毛が、マスクは口と鼻が隠れるように着用する。(毛混入防止)
- ・ 静電気防止シートを用いて小さなゴミ(紙やビニール片など)の混入を防止する。
- ・ 小バエなどの虫がわからないように荷作り場内は常に清潔を保つ。
- ・ 荷造り前にはキレイな作業着を着用する(服にホコリ・ゴミが付着しているため)もしくは粘着ローラー等で付着したホコリを除去する。

裏面もご覧ください。

2 干柿のバラ品荷受けについて

本年度も市田柿、ころ柿にてバラ品の荷受けを行います。
品質については、目揃え会基準となります。詳細は担当技術員・堀内まで。

出荷予定の方は12月12日（木）午後3時～ぶどうセンターにて説明会を行いますので必ず出席をお願いします。

詳しくは、販売担当・黒崎までお問い合わせください。（ぶどうセンター 22-4400）

1. 干柿の販売情勢について

現状、甘柿の売り場が広がっており、干柿はまだ売場が狭く、動きが鈍い状況となっています。

また、今年はどここの産地でも干し上りが遅れていることから12/下旬～1月中旬まで出荷時期が重なり、販売状況が厳しくなると予想されます。

12月下旬に出荷する方は、荷造りの時期を調整し、1月中旬以降からの出荷に向けて荷造りをお願いします。※情報が入った都度、お繋ぎ致します。

昨年からの新形態の市田柿130gパックの出荷については、値段を固定して販売しております。S～Lサイズの市田柿については130gパックでの出荷を推奨します。

2. ころ柿（平核無・蜂屋など）目合わせ会について

12月12日（木） 午後 2時00分 ～ ぶどうセンター

会議室

内容： 荷作り方法について・今後の管理について・その他